

2026 年度

佐賀大学
学 生 募 集 要 項

学校推薦型選抜 I

教育学部

芸術地域デザイン学部

経済学部

医学部看護学科

理工学部

農学部

目 次

1	アドミッション・ポリシー	1
2	出願に必要な書類	1
3	試験実施日程等	1
4	募集人員及び対象となる高等学校の科	2
5	出願資格	3
6	高等学校からの推薦人数制限の有無	5
7	出願手続	5
8	入試方法、配点等	10
9	試験日時、試験内容及び試験場	16
10	受験にあたっての主な注意事項	16
11	活動実績報告書、活動実績報告書（加点式）及びポートフォリオの作成要領	18
12	合格者の発表	21
13	入学後のコース・分野及び配属時期	21
14	入学手続	21
15	授業料について	23
16	佐賀大学の学校推薦型選抜・総合型選抜及び一般選抜を志願する場合	23
17	入学許可の取消し	23
18	請求により本人に開示される個人情報	23
19	個人情報の取扱いについて	24
20	障がい等のある志願者との事前相談	25
21	お問い合わせ先	25
○	佐賀大学生生活協同組合からのお知らせ	26
■	佐賀大学位置図	27

※青字をクリックするとリンク先のページへ移動します

1 アドミッション・ポリシー

本学ホームページ「[受験生の方へ→学部入試→学校推薦型選抜](#)」に掲載のアドミッション・ポリシーを必ずご理解いただいた上で本募集要項をご覧くださいよう願いたします。



2 出願に必要な書類

出願に必要な書類（調査書、推薦書、ポートフォリオ、自己推薦書、志望理由書、活動実績報告書（加点式）等）は本学ホームページ「[受験生の方へ→学部入試→学校推薦型選抜](#)」より所定の様式をダウンロードの上、ご利用ください。



○理工学部・農学部

活動実績報告書はインターネット出願管理システムと連動した J-Bridge System（書類申請システム）から登録します。（詳細は 18 ページ参照）

3 試験実施日程等

学 部	インターネット 事前登録開始日*	出願書類 提出期間	試験日	合格者発表日	入学手続期間
経 済 学 部	2025年10月25日 (土)	2025年11月1日 (土) ～ 11月6日 (木) 17時必着	2025年11月21日 (金)	2025年12月2日 (火)	2026年1月19日 (月) ～ 1月22日 (木)
理 工 学 部					
農 学 部					
教 育 学 部					
芸 術 地 域 デザイン学部					
医 学 部 看護学科					

※ 出願情報の登録は「インターネット事前登録開始日」からできますが、出願書類提出期間内に出願書類を提出する必要がありますので、それに間に合うように出願登録・入学検定料の支払いを行ってください。

4 募集人員及び対象となる高等学校の科

学部	学科等		区分	募集人員	対象となる高等学校の科
教育学部	共同教員養成課程 教育支援探究コース 特別支援教育専攻		-	5	全科
芸術デザイン地域学部	芸術地域デザイン学科 芸術表現コース 有田セラミック分野		-	3	全科
経済学部	経済学科	商業系	10	商業系の科(商業高等学校の全科を含みます。)、 情報系の科及び総合学科(注2)	
		普通系	10	普通科又はこれに準ずると本学部が認める科(注3)	
	経営学科	商業系	20	商業系の科(商業高等学校の全科を含みます。)、 情報系の科及び総合学科(注2)	
		普通系	10	普通科又はこれに準ずると本学部が認める科(注3)	
	経済法学科	普通系	10	普通科又はこれに準ずると本学部が認める科(注3)	
医学部	看護学科		-	20	全科
理工学部	理工学科(注1)	情報分野 データサイエンスコース 知能情報システムコース	専門系	2	専門系の科及び総合学科(注4)
		化学分野 化学コース		2	工業系の科及び総合学科(注5)(注6)
		機械工学分野 機械工学コース		4	機械系の科及び総合学科(注5)
		電気電子工学分野 電気電子工学コース		4	電気・電子・情報系の科及び総合学科(注5)
		都市工学分野 都市基盤工学コース 建築環境デザインコース		3	土木・建築系の科及び総合学科(注5)
		情報分野 データサイエンスコース 知能情報システムコース	普通系一般枠	3	普通科、理数科又はこれに準ずると本学部が認める科(注7)
	情報分野 データサイエンスコース 知能情報システムコース	普通系女子枠	3		
農学部	生物資源科学科	生物科学コース	専門系	3	農業系の科及び総合学科(注8)
		食資源環境科学コース		2	農業系の科、工業系の科及び総合学科(注8)
		生命機能科学コース		1	農業系の科及び総合学科(注8)

※「高等学校」とは、高等学校、中等教育学校、特別支援学校及び文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設とします。

(注1) 理工学部の学校推薦型選抜 I においては、志望するコースと学びたいことが明確である生徒を対象として分野別選抜を行い、当該選抜により入学した学生については、1年後期から出願時に選択した分野のいずれかのコースに配属します。一般選抜の学科一括枠では理工学科として募集し、1年後期にコース配属します。コースの詳細については、「[大学案内 2026](#)」78 ページ以降をご覧ください。



(注2) 商業系の専門教育に関する科目（「産業社会と人間」及び情報処理に関する基礎科目を含みます。）を 20 単位以上修得（見込みを含みます。）していること。

(注3) 普通科以外から出願を希望する場合は、出願期間の 1 週間前までに予め高等学校から学務部入試課に資格審査の依頼を行うこと。

(注4) 情報分野に関係する専門教育に関する科目（「産業社会と人間」及び情報に関連する実習や課題研究などを含みます。）を 20 単位以上修得（見込みを含みます。）していること。

(注5) それぞれの分野に関係する専門教育に関する科目（「産業社会と人間」を含みます。）を 20 単位以上修得（見込みを含みます。）していること。

(注6) 工業系の科については全科を対象とします。

(注7) 普通科及び理数科以外から出願を希望する場合は、出願期間の 1 週間前までに予め高等学校から学務部入試課に資格審査の依頼を行うこと。

(注8) 専門教育に関する科目（「産業社会と人間」を含みます。）を 20 単位以上修得（見込みを含みます。）していること。

5 出願資格

学校推薦型選抜 I の出願資格は、下記(1)～(3)のすべての条件を満たす者とします。

(1) 推薦要件

学 部 科	推 薦 要 件	対象となる高等学校の科
教育学部	(1) 将来、特別支援学校や小・中学校等で特別支援教育の仕事に携わる教員になることを強く志望する者 (2) 高等学校の調査書における全体の学習成績の状況が 3.8 以上の者	全科
デザイン学部 芸術地域	学業成績、人物ともに特に優れ、芸術表現や当該分野に関して興味関心がある者、又は優れた経験・知識・技術・実績及び熱意がある者	全科
経済学部	全体の学習成績の状況が 4.3 以上の者で、人物、学力について優れている者	商業系の科(商業高等学校の全科を含みます。)、情報系の科及び総合学科(注1)
	社会科学にとりわけ関心があり、かつ、人物について優れ、全体の学習成績の状況が 4.0 以上の者 ただし、次のうちいずれかの要件を満たす者 ① 成績優秀な者（外国語については学習成績の状況 4.3 以上） ② 社会事象についての分析や、社会的活動等において優れた実績があり、それを裏付ける資料のある者（ただし、この実績については証明する資料を添付してください。） ③ 個性的で積極性に富み、高等学校長が、大学生活においてその能力を十分に発揮できると評価し、推薦に価すると思われる者	普通科又はこれに準ずると本学部が認める科(注2)

学 学 部 科	推 薦 要 件			対象となる高等学校の科	
看護学 医学部	(1) 高等学校における学習成績が優秀で、調査書の学習成績概評がA段階に属する者 (2) 将来、病める人の気持ちが理解できるような思いやりのある温かい心を持つ優れた看護職者あるいは看護学研究者として自主的な研究を積極的に進める才能を持つと期待できる者			全科	
理工学 部	情報分野	データサイエンスコース 知能情報システムコース	専門系	学習成績、人物ともに優れ、科学技術に対する熱意と能力があると評価される者	専門系の科及び総合学科(注3)
	化学分野	化 学 コ ー ス			工業系の科及び総合学科(注4)(注5)
	機械工学分野	機 械 工 学 コ ー ス			機械系の科及び総合学科(注4)
	電気電子工学分野	電 気 電 子 工 学 コ ー ス			電気・電子・情報系の科及び総合学科(注4)
	都市工学分野	都 市 基 盤 工 学 コ ー ス 建 築 環 境 デ ザ イ ン コ ー ス			土木・建築系の科及び総合学科(注4)
	情報分野	データサイエンスコース 知能情報システムコース	普通系一般枠(注6)	普通科、理数科又はこれに準ずると本学部が認める科(注8)	
	情報分野	データサイエンスコース 知能情報システムコース	普通系女子枠(注6)	学習成績、人物ともに優れ、科学技術に対する熱意と能力があると評価される女子(注7)	普通科、理数科又はこれに準ずると本学部が認める科(注8)
農学 部	生物科学コース	(1) 学習成績、人物について優れ、自然科学に対する熱意と能力があると評価される者 (2) 全体の学習成績の状況が4.3以上の者			農業系の科及び総合学科(注9)
	食資源環境科学コース				農業系の科、工業系の科及び総合学科(注9)
	生命機能科学コース				農業系の科及び総合学科(注9)

※「高等学校」とは、高等学校、中等教育学校、特別支援学校及び文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設とします。

(注1) 商業系の専門教育に関する科目（「産業社会と人間」及び情報処理に関する基礎科目を含みます。）を20単位以上修得（見込みを含みます。）していること。

(注2) 普通科以外から出願を希望する場合は、出願期間の1週間前までに予め高等学校から学務部入試課に資格審査の依頼を行うこと。

(注3) 情報分野に関係する専門教育に関する科目（「産業社会と人間」及び情報に関連する実習や課題研究などを含みます。）を20単位以上修得（見込みを含みます。）していること。

(注4) それぞれの分野に関係する専門教育に関する科目（「産業社会と人間」を含みます。）を20単位以上修得（見込みを含みます。）していること。

(注5) 工業系の科については全科を対象とします。

(注6) 女子は、学校推薦型選抜Ⅰ[普通系一般枠]と[普通系女子枠]の併願を可とします。

(注7) トランスジェンダー女性の出願について

戸籍などの法的な性別だけでなく自らの性自認に基づいて、女子として本学で学ぶことを希望する人を受け入れます。性自認が女性であるが法的な性別がそれと異なる場合には、原則として出願受付開始の1か月前までに学務部入試課までメールで申し出てください。出願を希望する場合は、出願資格確認書（様式は学務部入試課よりメールで送付します。）の提出により、出願資格の確認を行います。なお、出願資格確認書の提出に係る秘密は守られ、確認の内容によって合否判定の際に不利に取り扱われることはありません。

(注8) 普通科及び理数科以外から出願を希望する場合は、出願期間の1週間前までに予め高等学校から学務部入試課に資格審査の依頼を行うこと。

(注9) 専門教育に関する科目（「産業社会と人間」を含みます。）を 20 単位以上修得（見込みを含みます。）していること。

(2) 高等学校を 2026 年 3 月卒業見込みの者。ただし、経済学部及び医学部看護学科については、2025 年 4 月以降に高等学校の卒業（修了）を認められた者を含みます。

(3) 高等学校長が責任をもって推薦できる者で、合格した場合は、確実に入学できる者。

6 高等学校からの推薦人数制限の有無

学部、学科等		推薦人数制限の有無
教 育 学 部		3 ページ「5 出願資格」の要件を満たす者であれば、各高等学校から推薦できる人数は制限しません。
芸 術 地 域 デ ザ イ ン 学 部		
経 済 学 部		
理 工 学 部		各高等学校から推薦できる人数は、2 人以内とします。
医 学 部	看 護 学 科	各高等学校から推薦できる人数は、2 人以内とします。
農 学 部 生物資源科学科	生 物 科 学 コ ー ス 食資源環境科学コース	対象となる各高等学校の全日制、定時制及び通信制の各課程から各コースに対して推薦できる人数は、2 人以内とします。
	生 命 機 能 科 学 コ ー ス	対象となる各高等学校の全日制、定時制及び通信制の各課程から推薦できる人数は、1 人とします。

7 出願手続

(1) 出願完了には、下記①～⑥の全ての手続きが必要です。いずれか 1 つでも定められた期間内に完了できていない場合、願書を受理できません。インターネット環境がない等の理由で、インターネットによる出願登録を行えない場合は、学務部入試課まで相談してください。相談時期によっては、出願が間に合わない場合がありますので、早めにご連絡ください。

① インターネットによる出願登録（登録には E メールアドレスが必要です。）

E メールアドレスを出願者本人が保有していない場合は、同居の家族など、本人に送信内容が容易かつ確実に伝達できるものであれば、それを使っても構いません。

② 活動実績報告書の登録（理工学部・農学部のみ）

①の出願登録後、引き続きインターネット出願システムと連動した J-Bridge System（書類申請システム）から登録してください。

なお「提出する」ボタンをクリックしなければ提出が完了にならないので注意してください。

③ 入学検定料の支払い

④ 写真のアップロード

⑤ 出願書類等の印刷（8 ページ参照）

出願確認票、宛名ラベルをインターネット出願システムから印刷してください。出願確認票は入学検定料の支払い、写真のアップロードが完了しないと印刷できません。

⑥ 出願書類の郵送

市販の角形 2 号封筒（240mm×332mm）に宛名ラベルを貼り、出願確認票、調査書等の必要書類を入れて提出期間内に到着するよう「速達簡易書留」で郵送してください。なお、持参による提出は原則認めません。

(2) インターネット出願登録について

[「インターネット出願について」](#)へアクセスし、ガイダンスページにて出願方法及び入学検
定料支払い方法等を確認の上、出願登録を行ってください。(本学が出願登録業務を委託した外
部サイトにつながります。)

出願登録完了の通知や、入金確認、受験番号確定通知などはメールで送信しますので、
「@52school.com」のメールを受信するよう事前に登録しておいてください。

[「インターネット出願について」](#)へアクセスし、「インターネット出願マニュアル」を参照。



(3) 出願内容の確認について

○入学検定料の支払い手続きが完了した後は志望学部・学科・コース・分野・専攻、選択科目等の出願内容
を変更することはできません。ただし、「氏名」「カナ氏名」「住所」「電話番号」「メールアドレス」「卒業
年月」「緊急時の連絡先」に限り、専用フォームから修正の申し込みができます。

[「インターネット出願について」](#)の「出願登録内容の修正申込み」を参照。

○必要事項の入力が完了した後、入力内容の確認画面より出願確認票(確認用)を印刷し、入力
した内容に間違いがないことを確認して、次の手続きに進んでください。



(4) 受験票について

2025年11月13日(木)までに、出願時に登録されたEメールアドレス宛てに「【佐賀大学】インターネ
ット出願 受験番号確定のご連絡メール【学校推薦型選抜Ⅰ】」を送信します。同メールが届いた後、受験
票を印刷することができます。インターネット出願システムの「申し込み一覧」からA4用紙に受験票を印
刷し、受験時に必ず持参してください。ただし、芸術地域デザイン学部において第1次選考を実施する場
合はメールの送信が遅れる場合があります。本学から郵送等による受験票送付はいたしません。

なお、期日を過ぎてもメールが届かず、インターネット出願システムの「申し込み一覧」の「受験票」が
クリックできない場合は学務部入試課にお問い合わせください。

(5) 入学検定料について

インターネット出願システムより、支払い方法を確認の上、17,000円をお支払いください。なお、サービ
ス利用料として別途900円が必要です。

検定料の返還に関しては、次に該当する場合を除き、いかなる理由があっても既納の検定料は一切返還い
たしません。

① 第1次選考の不合格者に対しては、検定料のうち13,000円を返還します。また、入試成績開示を請求さ
れた方には成績開示手数料(500円)を返還します。第1次選考結果を通知する際に「検定料返還請求書」
等を送付しますので、所定の期日までに手続きを行ってください。

② 検定料を振り込んだが、本学に出願書類を提出しなかった場合、出願書類が受理されなかつ
た場合、又は検定料を誤って二重に支払った場合は検定料を全額返還(サービス利用料は除
く)いたします。出願期間終了後ただちに、[返還請求ページ](#)から手続き方法を確認の上、返還
請求手続きを行ってください。

・上記2つの手続きは、いずれも郵送により行います。封筒の表面に「検定料返還請求書在中」と朱書きの
上、以下の送付先に郵送してください。

・請求期限：2025年12月12日(金)

・送付先：〒840-8502 佐賀県佐賀市本庄町1番地 佐賀大学学務部入試課



(6) 国公立大学の学校推薦型選抜(大学入学共通テストを要する場合、要しない場合を含めて)へ出願する
ことができるのは、1つの大学・学部です。

ただし、理工学部理工学科情報分野の[普通系]に出願する女子については、[普通系一般枠]と[普通系女
子枠]との併願を可とします。

(7) 出願に際しての留意事項について

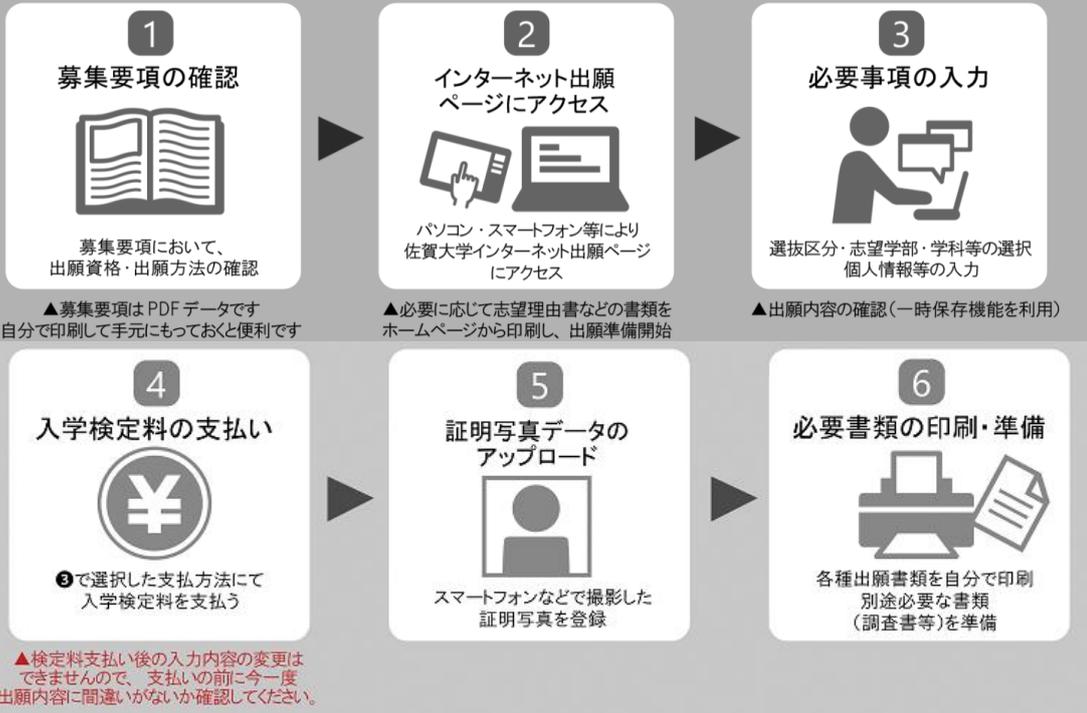
① 書類等の不備があるものは受理しません。

② 書類到着の通知等はいたしません。簡易書留のお問い合わせ番号で提出書類の配達状況
を確認してください。「[郵便追跡サービス](#)」から確認することができます。



〈インターネット出願から受験までの流れ〉

インターネット出願登録期間：2025年10月25日（土）～11月6日（木）17：00



★【書類審査の申請】

理工学部・農学部志願者のみ

書類申請システムにアクセスし、必要な情報を登録

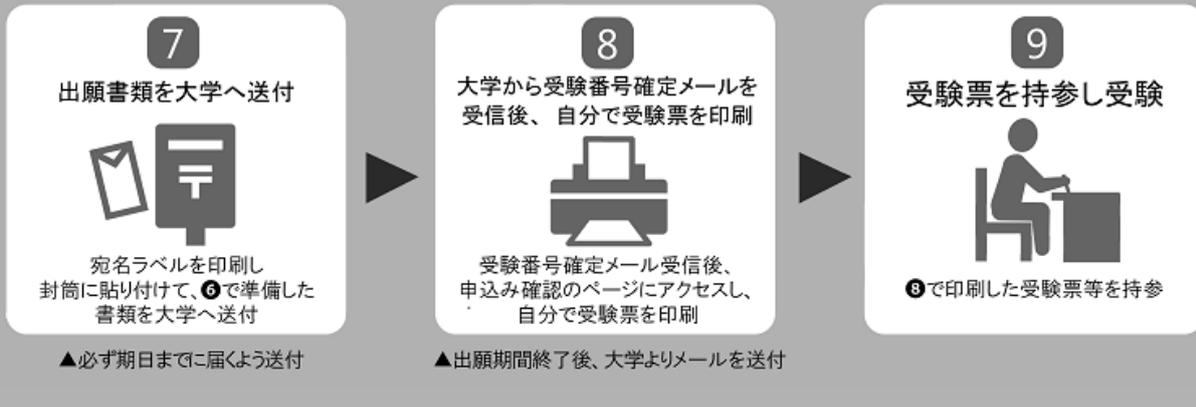


佐賀大学ではインターネット出願システムと連動したJ-Bridge System（書類申請システム）を利用しております。

●該当する入試区分及び学部

選抜種別	学部・学環	出願書類
一般選抜	教育学部 ・芸術地域デザイン学部地域デザインコース ・経済学部・理工学部・農学部 ・コスメティックサイエンス学環	特色加点申請書
総合型選抜Ⅰ	理工学部	活動実績報告書 志望理由書
総合型選抜Ⅱ	教育学部・理工学部・農学部 ・コスメティックサイエンス学環	活動実績報告書 志望理由書
学校推薦型選抜Ⅰ	理工学部・農学部	活動実績報告書

出願書類提出期間：2025年11月1日（土）～11月6日（木）17：00 必着



(8) 出願に必要な書類等

出願書類等		前頁の出願手順番号	教育学部	デザイン学部 芸術地域	経済学部	看護学部 医学部	理工学部 農学部	内 容
システムより登録・印刷 インターネット出願	証明写真データ	⑤	○	○	○	○	○	インターネット出願システムの「写真の登録・確認」より志願者本人の上半身脱帽正面向き無背景で、直近3か月以内に撮影した100KB～5MBのjpg又はpngデータを登録してください。
	出願確認票	⑥	○	○	○	○	○	インターネット出願システムの「申し込み一覧」より印刷(カラー・モノクロどちらでも可)し提出してください。 ※出願確認票には、志望学部・学科、住所、氏名等登録した出願情報が記載されています。入学検定料の支払い及び写真のアップロードが完了しないと印刷できません。
	宛名ラベル	⑦	○	○	○	○	○	インターネット出願システムの「申し込み一覧」より印刷し、書類送付用の封筒(市販の角形2号(240×332mm))に貼り付けてください。
書面で準備する書類	調査書	⑥	○	○	○	○	○	所定の様式により出身高等学校長が作成し、厳封したものを提出してください。
	高等学校長の推薦書	⑥	○	○	○	○	○	本学ホームページより所定の様式をダウンロード・A4用紙に片面印刷し、出身高等学校長が作成、厳封したものを提出してください。
	ポートフォリオ	⑥		○				志願者本人が作成したものを提出してください(20ページの作成要領参照)。
	志望理由書	⑥			○			本学ホームページより所定の様式をダウンロード・A4用紙に片面印刷してください(800字以内)。それぞれの学科を志願する理由、入学後特にしたいことなどについて、志願者本人が作成し、提出してください。
	活動実績報告書(加点式)(申請者のみ)	⑥			△			本学ホームページより所定の様式をダウンロード・A4用紙に片面印刷してください。志願者本人が作成したものを提出してください(19ページの作成要領参照)。 提出は志願者の任意です。提出する場合は、インターネット出願システムの「個人情報の入力」、「活動実績報告書(加点式)の申請欄」において、「希望する」を選択してください。
	自己推薦書	⑥				○		本学ホームページより所定の様式をダウンロードし、志願者本人が作成したものを提出してください。
入学検定料免除申請書類	⑥	△	△	△	△	△	申請を行う場合は、インターネット出願登録前に学務部入試課までご連絡いただき、申請書類を準備の上、出願書類と併せて提出してください。	
J-Bridge System (書類申請システム) より登録・印刷	活動実績報告書	★					○	インターネット出願登録システムと連動したJ-Bridge System(書類申請システム)にアクセスし、所定の項目を登録してください。登録した活動実績及び申請内容について根拠資料がある場合は登録してください。根拠資料はword、excel、jpg、pdfなど様々なデータの他、YouTubeなどにアップロードした動画等も利用できます(18ページ参照)。 登録内容について当該サイトより印刷したものを控えとして保管しておいてください(提出の必要はありません)。 ※印刷は登録画面にある「印刷する」からブラウザの印刷機能をご利用ください。

※○は必須、△は申請者のみ

※各種証明書に記載された姓から改姓された方は、旧姓を証明できるもの(戸籍抄本等)を併せて提出してください。

① 災害救助法が適用されている地域で被災された佐賀大学志願者への入学検定料の免除について

1) 免除の対象となる者

佐賀大学の学部又は大学院に入学を志願する者のうち、災害救助法（昭和 22 年法律第 118 号）が適用されている地域で被災し、次のいずれかに該当する者

(ア) 災害により、主たる家計支持者が所有する自宅家屋が全壊、大規模半壊、半壊、流出の被害を受けた者

(イ) 災害により、主たる家計支持者が死亡した者

2) 対象となる入学試験及び措置内容

災害が発生した後に実施する学部入試（編入学を含む）及び大学院入試に係る入学検定料を全額免除（入試成績の開示手数料は除く。）する。

3) 免除の対象となる期間

上記 2) の入学試験は当該災害が発生した年度及び翌年度までの 2 年間に実施予定のものとする。

4) 申請方法

申請予定者は、電話による事前審査を行いますので、出願を行う前に学務部入試課にご連絡の上、次の申請書類を入学者選抜試験の出願書類とともに提出してください。

出願後に免除の対象となった者には、出願年度に限り入学検定料の返還を行いますので、学務部入試課までご連絡ください。

(ア) 検定料免除申請書

本学ホームページ「[受験生の方へ→学部入試→募集要項等ダウンロード](#)」からダウンロードできます。



(イ) 被災証明書又は被害証明書（上記 1) (ア) に該当する者)

(ウ) 死亡を証明する書類（上記 1) (イ) に該当する者)

出願後に免除の対象となった者には、出願年度に限り入学検定料の返還を行いますので、学務部入試課までご連絡ください。

② 調査書の提出について

廃校・被災その他の事情により出身高等学校長の調査書が得られない場合は、卒業証明書、成績通信簿その他志願者が提出できる書類をもって代えることができます。また、志願者が被災等により上記書類も整えられない場合は、出身学校所管の教育委員会、知事又は出身学校長が作成したこれに関する証明書を提出してください。

8 入試方法、配点等

(1) 入試方法

学部、学科	入試方法
教育学部	調査書、推薦書、小論文、基礎学力試験及び面接の各成績評価を総合して、アドミッション・ポリシーに基づき合格者を決定します。
芸術地域デザイン学部	調査書、推薦書、ポートフォリオ、面接及び実技検査の各成績評価を総合して、アドミッション・ポリシーに基づき合格者を決定します。
経済学部	調査書、推薦書、志望理由書、活動実績報告書（加点式）（申請者のみ）、基礎学力・学習力テスト、小論文及び面接の成績を総合して、アドミッション・ポリシーに基づき判定します。
医学部 看護学科	調査書、推薦書、自己推薦書、小論文、面接の成績を総合して、アドミッション・ポリシーに基づき合格者を決定します。なお、面接の評価が低い場合は不合格とすることがあります。
理工学部	調査書、推薦書、活動実績報告書等、小論文、面接及び基礎学力・学習力テストの各成績評価を総合して、アドミッション・ポリシーに基づき合格者を決定します。情報分野における〔普通系一般枠〕と〔普通系女子枠〕を併願する場合、〔普通系女子枠〕で合格者となった者については、〔普通系一般枠〕においては合格者とはなりません。
農学部	調査書、推薦書、活動実績報告書等、小論文、面接及び基礎学力・学習力テストの各成績評価を総合して、アドミッション・ポリシーに基づき合格者を決定します。

[試験内容]

学部等		大学入学 共通テスト	小論文	基礎学力・ 学習力テスト	面接	実技 検査	その他
教育学部		×	○	×	○	×	基礎学力試験 (外国語) (注1)
芸術地域デザイン学部 有田セラミック分野		×	×	×	○ (口頭試問を含む)	○	×
経済学部		×	○	○	○ (口頭試問を含む)	×	×
医学部 看護学科		×	○	×	○	×	×
理工学部		×	○	○	○ (口頭試問を含む) (注2)	×	×
農生物資源 科学部	生物科学コース	×	○	○	○	×	×
	食資源環境科学コース 生命機能科学コース	×	○	○	○ (口頭試問を含む)	×	×

(注1) 基礎学力試験（外国語）を課します。英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲから出題します。

(注2) 情報分野の志願者において、面接時に自身で作成したプログラムを披露する等の場合、受験者が持参するノートパソコン等の使用を認めます。ただし、持参使用に伴う電源・通信の確保や面接時間の延長は行いません。

[基礎学力・学習力テスト]

基礎学力・学習力テストでは、タブレット端末を利用して、志望学科、分野又はコースに必要な基礎学力・学習力を測ります。科目は次の通りです。

学 部 、 学 科 等		試験科目
経 済 学 部 全 科	商業系の科、情報系の科及び総合学科	英語
	普通科又はこれに準ずると本学部が認める科	数学
理 工 学 部 理 工 学 科	情 報 分 野	数学
	化 学 分 野	数学、化学
	機 械 工 学 分 野 電 気 電 子 工 学 分 野	数学、物理
	都 市 工 学 分 野	
農 学 部 生 物 資 源 学 科	生 物 科 学 コ ー ス	化学、生物
	食 資 源 環 境 科 学 コ ー ス	数学、英語
	生 命 機 能 科 学 コ ー ス	化学

- ・試験は、タブレット端末（以下「端末」）を受験者に各1台配付し、端末で問題を読んで端末に解答します。計算用紙は配付します。
- ・試験は冒頭約30分で端末の操作説明、動作確認を行います。
- ・解答時間は60分です。
- ・受験者は解答が終わったところで端末の「解答確定」ボタンをタップします。
- ・解答は自動で採点され、採点結果が端末に表示されます。解答に間違いがなければ試験は終了します。
- ・間違えた問題があれば、その問題の解説と類似問題が提示され、再チャレンジ問題を解答することができます。
- ・基礎学力・学習力テストでは、遅刻者の試験室への入室限度が他の試験時間と異なります。試験開始時刻までに入室していない場合は受験することができないので十分注意してください。なお、試験途中での退室は認めません。
- ・基礎学力・学習力テストの試験概要を本学ホームページ「[受験生の方へ→学部入試→佐賀大 学版 CBT](#)」に掲載していますので、確認してください。



[実技検査]

学部等	検査内容等
芸術地域デザイン学部 有田セラミック分野	<p>(1) 出願時に下記の①、②のいずれかの実技検査を選択します。</p> <p>① 静物着彩 試験時間：3時間 用紙：水彩用紙（B3）</p> <p>② 粘土による造形表現（試験時に手びねり又はロクロ成形から選択） 試験時間：3時間</p> <p>(2) 持参道具</p> <p>① 静物着彩 鉛筆、消しゴム、鉛筆削り、水彩絵具（透明水彩に限ります。）、筆、筆洗、筆ふき、パレット等、静物着彩に必要な描画道具一式。水彩用紙（B3）は大学で用意します。</p> <p>② 粘土による造形表現 作業がしやすく、汚れてもよい服及びタオルを持参してください。粘土ペラ等粘土造形に必要な道具は大学で用意しますが、持参してもかまいません。また、ロクロ成形による表現を行う場合も、その道具を持参してかまいません。</p>

[配点]

学部、学科等		区分	書類審査 (調査書、 推薦書等)	小論文	基礎学力・ 学習力テスト	面接	実技 検査	その他	総合得点 (総合評価)	活動実績 報告書 (加点数)
教 育 学 部			50	150		150		50 (注1)	400	
芸 術 地 域 デ ザ イ ン 学 部			300			200	300		800	
経 済 学 部	経 済 学 科	商業系の 科・情報 系の科・ 総合学科 普通科又 はこれに 準ずると 本学部が 認める科	2 段階 評価 (合、否)	100	20	2 段階 評価 (合、否)			2 段階 評価 (合、否) (注2)	40
	経 営 学 科									20
	経 済 学 科									
	経 営 学 科									
	経 済 法 学 科									
医 学 部	看 護 学 科			320		180			500	
理 理 工 工 学 学 部 科	情 報 分 野	専門系	100	100	100	100			400	
	化 学 分 野									
	機 械 工 学 分 野									
	電 気 電 子 工 学 分 野									
	都 市 工 学 分 野									
	情 報 分 野	普通系 一般枠 普通系 女子枠								
農 生 物 資 源 科 学 部 科	生 物 科 学 コ ー ス		100	100	200	100			500	
	食 資 源 環 境 科 学 コ ー ス		100	200	100	200			600	
	生 命 機 能 科 学 コ ー ス		150	200	50	200			600	

(注1) 基礎学力試験 (外国語)

(注2) 活動実績報告書 (加点数) の得点を加味して評価します。

(2) 活動実績報告書（加点式）について（経済学部）

「活動実績報告書（加点式）」とは、任意提出の書類審査です。書類審査、小論文、基礎学力・学習力テスト及び面接等の合計点（以下、「当初配点」という。）とは別に、志願者のこれまでの主体的な取り組みをアドミッション・ポリシーの観点から評価し、加点します。志願者の申請を原則とし、申請がなければ当初配点のみで合否判定を行います。これまでに志願者が取り組んできた様々な活動や実績等が申請対象となります。

(i) 商業系の科等推薦における評価対象

「簿記」「情報」「英語」「商業経済」の4分野に関する資格・検定について、その難易度に応じて評価します。

(ii) 普通科等推薦における評価対象

校内外を問わず、高等学校在学中に主体的に取り組んだ活動や実績について申請してください。校内活動としては、体育系・文化系の部活動、生徒会活動、課題研究（探究型学習）など、校外活動としては、社会活動（ボランティア、地域活動）、海外留学、スポーツ活動、文化・芸術活動、検定・資格取得、課題研究（探究型学習）などが該当します。なお、「課題研究（探究型学習）」に関する活動とは、校内外を問わず、高等学校在学中に取り組んだ課題研究（探究型学習）に関する活動です。高等学校の総合的な探究の時間等での課題研究（探究型学習）といった校内活動、大学（本学又は他大学）による高校生対象の課題研究（探究型学習）や、国・地方公共団体・企業・大学等が実施する課題研究型コンテストへの出場（ビジネスプランコンテスト、まちづくりプランコンテスト、社会科学系の論文コンテスト等）といった校外活動が該当します。

(3) 第1次選考について

芸術地域デザイン学部は、入学志願者が募集人員の約4倍を超えた場合には、書類（調査書、推薦書及びポートフォリオ）により、第1次選考を行う場合があります。第1次選考の実施の有無については、本学ホームページでお知らせします。

なお、第1次選考を実施した場合は、合格者には「【佐賀大学】インターネット出願 受験番号確定のご連絡メール【学校推薦型選抜Ⅰ】」を送信します。不合格者には「不合格通知」及び「検定料返還請求書」を郵送します。

(4) 採点・評価基準

学部、学科	小論文等	採点・評価基準
教育学部	小論文	出題されたテーマに対して、テーマの解釈、構成、論理の展開、視点の独自性、表現能力を見ます。
	面接	勉学意欲、特別支援教育への興味・関心等を見ます。
	調査書等	学業成績、修学状況、部活動、社会活動等を見ます。
	基礎学力試験 (外国語)	高等学校の教科書程度の内容が十分理解できているかを、基礎的な問題によって評価します。
芸術地域 デザイン学部	面接	芸術表現を通して地域社会を考え、発想力、コミュニケーション能力等を有しているかを採点・評価基準とします。 加えて、当該分野に関する口頭試問によって基礎的知識や制作活動の経験を把握し、当該分野に関する意欲の高さを評価します。
	実技検査	自らの手による表現力、発想力など当該分野に関わる基本的な能力を有しているかを採点・評価基準とします。 静物着彩では、基礎的な造形力に加え水彩絵具による表現力なども総合的に評価します。 粘土による造形表現(試験時に手びねり又はロクロ成形を選択)では、基礎的な造形力と表現力などを総合的に評価します。
	調査書・ポート フォリオ等	調査書では「各教科、科目等の学習の記録」「学習成績の状況」「出席状況」「特別活動の記録」「指導上参考となる諸事項」等を本コースのアドミッション・ポリシーに照らし評価します。 また、推薦書とポートフォリオでは、活動実績と芸術表現に対する意欲を本コースのアドミッション・ポリシーに照らし評価します。
経済学部	小論文	資料を提示の上、それについての読解力、着眼力、思考力、文章表現力等を基準として評価します。
	面接	口頭試問により社会への関心及び将来の学習意欲や高校生活の活動状況等について、アドミッション・ポリシーの観点から総合的に評価します。
	基礎学力・ 学習力テスト	志望学科に必要な基礎学力・学習力を評価します。
	調査書等	学習状況、クラブ活動等を見ます。
	活動実績報告書 (加点式)	(商業系の科等推薦) 「簿記」「情報」「英語」「商業経済」の4分野に関する資格・検定について、その難易度に応じて評価します。 (普通科等推薦) 申請された活動・実績の取り組み状況、志望学科との関連性及び各資料の内容等について、総合的に評価します。
医学部 看護学科	小論文	資料を提示のうえ、論述式の試験を行うことにより、病める人の身になって医療を実践できる良き医療人となるにふさわしい人間性及び種々の問題を科学的・論理的に思考し、それを解決する能力を評価します。
	面接	医学部志望の動機、学習意欲、積極性、生命や医療に対する倫理観、チーム医療の一員となる上で不可欠の協調性やコミュニケーション能力について、対話・口述を通して評価し、将来優れた看護職者になるために十分な適性を備えているかどうかを総合的に判断します。
	調査書等	単に学業成績優秀というのみでなく、規則的な生活習慣を保ち、学習意欲、積極性や協調性に富んでいるかを高等学校3年間の行動記録である調査書及び高等学校長の推薦書により評価します。志願者本人による自己推薦書も同様に取り扱います。

学部、学科	小論文等	採点・評価基準
理 工 学 部	調 査 書 等	<p>調査書では、「各教科・科目等の学習の記録」「学習成績の状況」「出席状況」「特別活動の記録」「指導上参考となる諸事項」等について、出願資格及び理工学科の「求める学生像」から逸脱していないかを確認します。</p> <p>活動実績報告書では、志望分野に関係するこれまでの活動の実績（例えば、研究レポートや研究ノートなどの探究学習の記録、校内外のイベント等での発表、回路・模型・プログラムなどの作成物、関連する資格への応募状況や取得状況、知識や技術の習得に向けた勉学の記録等）を評価します。これらの活動実績は、「専門分野に対する強い興味・関心」「主体的に学び続けようとする意欲と態度」「自ら学びを深めようとする行動や姿勢を通して、本学部の教育・研究活動を活性化できる可能性」の3つの観点から総合的に評価します。活動実績報告書の記載内容は、面接時の口頭試問で確認しますので、根拠資料は公的な証書に限らず、個人的に記録した文書のコピーや個人的に撮影した写真を含めてもかまいません。</p>
	小 論 文	出題されたテーマについて、考察力、論理的思考力、表現力及び記述力を見ます。
	面 接 [専 門 系] [普通系一般枠]	自己の目標や志望分野に対する意欲等について評価します。 また、口頭試問によって志望分野での学びに必要な基礎的知識、及び活動実績報告書の内容等について評価します。
	面 接 [普通系女子枠]	志望分野において卒業後のキャリアやそれを実現するために在学中に取り組みたいこと等について確認するとともに、自己の目標や志望分野に対する意欲等について評価します。また、口頭試問によって志望分野での学びに必要な基礎的知識、及び活動実績報告書の内容等について評価します。
	基 礎 学 力 ・ 学 習 力 テ ス ト	志望分野に必要な基礎学力・学習力を評価します。
農 学 部	調 査 書 等	<p>調査書では、「各教科・科目等の学習の記録」「学習成績の状況」「出席状況」「特別活動の記録」「指導上参考となる諸事項」等について、出願要件及び生物資源科学学科の「求める学生像」から著しく逸脱していないかを確認します。</p> <p>活動実績報告書では、申請された活動実績の内容について、「専門分野に対する強い興味・関心及び主体的に学び続けようとする意欲と態度」「自ら学びを深めようとする行動や姿勢を通して、本学部の教育・研究活動を活性化できる可能性」の観点から評価します。</p>
	小 論 文	出題されたテーマについて、考察力、論理的思考力、表現力及び記述力を見ます。
	面 接	自己の目標や志望コースに対する意欲等について、評価します。 また、食資源環境科学コース及び生命機能科学コースでは志望コースに関する口頭試問によって基礎的知識を評価します。
	基 礎 学 力 ・ 学 習 力 テ ス ト	志望コースに必要な基礎学力・学習力を評価します。

9 試験日時、試験内容及び試験場

学部等	試験日、集合時間	試験時間	試験内容	試験場
教育学部	2025年 11月22日(土) 9:00までに集合	9:30~11:00	小論文	佐賀大学 (本庄キャンパス)
		11:40~12:50	基礎学力試験(外国語)	
		13:50~	面接	
芸術地域デザイン学部	2025年 11月22日(土) 9:00までに集合	9:30~12:30	実技検査	佐賀大学 (有田キャンパス)
		13:30~	面接	
経済学部	2025年 11月21日(金) 9:00までに集合	9:30~11:00	小論文	佐賀大学 (本庄キャンパス)
		11:30~13:00	基礎学力・学習力テスト	
		14:00~	面接	
医学部 看護学科	2025年 11月22日(土) 9:00までに集合	9:30~11:00	小論文	佐賀大学 (鍋島キャンパス)
		12:30~	面接	
理工学部	2025年 11月21日(金) 9:00までに集合	9:15~10:45	基礎学力・学習力テスト	佐賀大学 (本庄キャンパス)
		11:15~12:45	小論文	
		14:00~	面接	
農学部	2025年 11月21日(金) 9:00までに集合	9:15~10:45	基礎学力・学習力テスト	佐賀大学 (本庄キャンパス)
		11:15~12:45	小論文	
		13:30~	面接	

10 受験にあたっての主な注意事項

(1) 出願期間終了後、出願時に登録したEメールアドレス宛てに「【佐賀大学】インターネット出願 受験番号確定のご連絡メール【学校推薦型選抜Ⅰ】」を送信しますので、インターネット出願システムの「申し込み一覧」よりA4用紙に受験票を印刷してください。

また、メール受信後、本学ホームページの「[受験生の方へ→学部入試→学校推薦型選抜](#)」に集合時間・場所等を記した「受験案内」を掲載しますので、当日は、印刷した本学の受験票を持参の上、指定された時間・場所に集合してください。



- (2) 試験室においては、監督者の指示に従ってください。
- (3) 試験室では受験番号と机上の番号が一致するように着席し、本学の受験票を机上の右上に置いてください。机には、受験票、筆記用具【鉛筆（シャープペンシルを含みます）、消しゴム、鉛筆削り（電動式を除きます）、コンパス、小型三角定規、直線定規、その他持ち込みを許可されたもの】、眼鏡及び時計（計時機能だけのもの）、ハンカチ、ティッシュペーパー（袋から取り出したもの）及び目薬以外のものは置かないでください。その他の荷物は監督者の指示に従い、椅子の下又は机の下の足元に置いてください。
- (4) 以下の行為は、不正行為となります。不正行為を行った場合は、その場で受験の中止と退室の措置を取り、それ以後の受験はできなくなり、受験したすべての教科・科目の成績を無効とします。また、不正行為の態様によっては、警察に被害届を提出する場合があります。
- ① カンニング（試験の教科・科目に関係するメモやコピーなどを机上等に置いたり見たりすること、教科書・参考書・辞書等の書籍類の内容を見ること、他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わること等）をすること。
 - ② 他の受験者に答えを教える等カンニングの手助けをすること。
 - ③ 試験時間中に問題冊子を試験室から持ち出すこと。
 - ④ 解答用紙を試験室から持ち出すこと。
 - ⑤ 試験開始前に問題冊子を開いて解答を始めること。また、試験終了の指示に従わず、鉛筆等を持っていたり解答を続けること。

- ⑥ 試験時間中に、スマートフォンや携帯電話、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等。）、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類を使用すること。なお、イヤホンについては耳に装着していれば使用しているものとします。ただし、大学が配付するタブレット端末等は除きます。
- ⑦ 試験時間中に、持ち込みを許可されたもの以外の補助具（電卓、そろばん等）を使用すること。
- (5) 以下の行為は、不正行為となることがあります。不正行為と認定された場合の取り扱いは、上記(4)と同じです。
 - ① 試験時間中に、スマートフォンや携帯電話等の電子機器類や参考書辞書等、持ち込みを許可されたもの以外の補助具（電卓、そろばん等）、イヤホン及び音楽プレーヤーをしまわず、身に付けていたり、手に持っていること。
 - ② 試験時間中にスマートフォンや携帯電話や時計等の音（着信・アラーム・振動音など）を長時間鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。
 - ③ 試験場、試験室及び控室において、他の受験者の迷惑となる行為をすること。
 - ④ 試験場、試験室及び控室において、監督者等の指示に従わないこと。
 - ⑤ その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。
- (6) スマートフォンや携帯電話、ウェアラブル端末等の電子機器類を持参した場合は、試験室に入る前に必ずアラームの設定を解除し電源を切っておいてください。
- (7) 試験時間中、トイレを申し出たい者及び気分が悪くなった者等は、手を挙げて監督者の指示を受けてください。
- (8) 受験票を忘れたとき又は紛失したときは、直ちに試験場本部に申し出て指示を受けてください。
- (9) 弁当及び飲み物は、各自持参してください。
- (10) 遠方からの受験生は、風水害等による交通機関の遅れ等を考慮し、日程に十分余裕をもって行動してください。
- (11) 受験できなくなった場合は、試験日の前日までに学務部入試課まで連絡してください。
- (12) 試験開始後 30 分以上遅刻した者は入室できません。ただし、「基礎学力・学習力テスト（経済学部・理工学部・農学部で実施）」では、遅刻者の試験室への入室限度が他の試験時間と異なり、試験開始時刻までに入室していない場合は受験することができないので十分注意してください。なお、試験途中での退出は認めません。交通機関の事故により、試験開始後 30 分以上遅刻した者及び経済学部・理工学部・農学部の基礎学力・学習力テスト受験者で試験開始時刻に遅刻した者は、試験場本部に申し出てください。
- (13) 面接では、受付から解散までの所要時間が多少長くなることもあるので、その心づもりでいてください。
- (14) 芸術地域デザイン学部の実技検査は、昼食休憩時間の退室は認めておりません。このため、弁当購入や外食ができませんので、必ず昼食を持参してください。スマートフォンや携帯電話、ウェアラブル端末等の電子機器類については、休憩時間内を含めてその使用を禁止しますので試験終了までお預かりします。
- (15) 入学志願者が学校保健安全法施行規則で出席停止が定められている感染症に罹患した場合、その感染症が他の受験者や監督者に広がる恐れがありますので、原則、入学試験を受験することはできません。また、その場合においても入学検定料は返還いたしません。ご不明な点がございましたら、事前に学務部入試課へご連絡ください。

11 活動実績報告書、活動実績報告書（加点式）及びポートフォリオの作成要領

(1) 活動実績報告書の作成要領について（理工学部・農学部）

「活動実績」とは、志願者の志望分野又はコースに関する高等学校在学中の研究活動等の実績、外部の英語検定試験の成績、留学経験、大会・コンクール等の実績です。申請できる活動実績は1件です。志願者本人が作成することを原則とします。

インターネット出願システムと連動した J-Bridge System（書類申請システム）から入力してください。入力手順の詳細は、「[J-Bridge System 受験生操作説明](#)」（YouTube）をご確認ください。



入力項目は以下の通りです。

- ① 活動・実績の名称
申請する活動実績について記入して下さい。
例) 全国大会〇〇賞受賞、〇〇の取り組みが〇〇新聞に掲載、〇〇ボランティア活動のリーダー、海外語学研修への参加など
- ② 実績又は活動等の主催・認定・授与・発行等の機関等の名称
該当する機関名を記入してください。
例) 〇〇連盟、〇〇協会、NPO 法人〇〇〇〇、〇〇自治体、〇〇高等学校など
- ③ 実績取得年月又は活動期間
該当する活動期間又は実績取得年月を記入してください。
- ④ 活動実績等を証明する資料及び参考資料等
コンクール入選や資格取得等を証明する資料、新聞、雑誌等に掲載された記事、活動や実績の内容を示す参考資料等がある場合は登録してください。また、活動実績等を証明するものだけでなく、「⑥ アドミッション・ポリシーや入学後の学びとの関連性」を示す根拠資料を登録することもできます。
(添付ファイルの種類：利用可能な拡張子)
png、jpg、jpeg、gif、pdf、xlsx、docx、pptx、rtf、txt、csv、html、mp4、mov、m4v
(動画等を登録する場合)
動画等の容量が大きいファイルは、以下のサイトを利用して URL を登録できます。
YouTube、Vimeo、SlideShare、Speaker Deck、GitHub、Bitbucket、500px、Flickr、pixiv(ピクシブ)、SoundCloud
- ⑤ 活動実績の概要
400 字以内で申請する活動実績等の概要について、具体的に記入してください(規模、参加資格、入賞条件、課題研究の成果など客観的に評価できる情報などがあれば可能な限り記入してください)。グループ等で実施した場合は、申請者がグループの中でどのような役割を果たしたのか、具体的に記述してください。
- ⑥ アドミッション・ポリシーや入学後の学びとの関連性
400 字以内で申請する活動・実績を通して身に付けた能力・スキルや経験などが、大学入学後の学習や活動に、どのように活かせるかについて記述してください。記載内容に関する根拠資料や参考資料等も登録できます。

(2) 活動実績報告書（加点式）の作成要領について（経済学部）

以下の要領に基づき所定の様式で作成してください。志願者本人が作成することを原則とします。様式は、本学ホームページ「[受験生の方へ→学部入試→学校推薦型選抜](#)」からダウンロードして使用してください。ただし、様式の改変は認めません。



記入要領（商業系の科等推薦）

- ・申請できる資格・検定の数に制限はありません。
- ・各分野において取得した資格・検定の名称を記入してください。既に記載されてあるものについては、記入の必要はありません。
- ・「級・合格」の欄には取得した「級」を記入してください。級の無いものは「合格」としてください。
- ・取得した年月日を記入してください。
- ・実施機関等の名称を記入してください。既に記載されてあるものについては、記入の必要はありません。
- ・記入した資格又は検定について、合格通知書等の写し（A4）を併せて提出してください。

記入要領（普通科等推薦）

- ・校内外を問わず、高等学校在学中に主体的に取り組んだ活動や実績について申請してください。申請できる件数は1件です。
- ・活動や実績は以下を参照の上、記入してください。
 - [1] 活動や実績等の名称
例) ○○部活動を3年間継続、全国大会○○賞の受賞、○○の取り組みが○○新聞に掲載、○○ボランティアのリーダーとして活動、海外語学研修への参加、○○資格の取得
 - [2] 活動や実績等の主催、認定、授与、発行等の機関等の名称
該当する機関名を記入してください。
(活動) NPO 法人○○○○、○○自治体、○○高等学校など
(実績) ○○連盟、○○協会など
 - [3] 活動期間又は実績取得年月
該当する年月又は期間を記入してください。
(活動) 活動期間 ○年○月～○年○月
(実績) 実績が得られた年月 ○年○月
 - [4] 活動や実績等を証明する資料及び参考資料等の有無
コンクール入選や資格取得等を証明する資料や、新聞、雑誌等に掲載された記事、活動や実績の内容を示す参考資料等がある場合は「あり」にチェックし、その写し（A4）を提出してください。なお、提出の際は、資料ごとに出典や発行年月日等を記入してください。
※証明資料は片面印刷で、1つの活動実績報告書（加点式）の申請につき2枚までとします。ただし、課題研究（探究型学習）の成果などの参考資料（写し）を提出する場合は枚数を問いません。
 - [5] 活動や実績等の概要
申請する活動又は実績等の概要について、具体的に記入してください（規模、参加資格、入賞条件、課題研究の成果など客観的に評価できる情報などがあれば可能な限り記入してください）。グループ等で実施した場合は、「グループ等」にチェックし、申請者がグループの中でどのような役割を果たしたのか、具体的に記入してください。個人で実施した場合は、「個人」にチェックしてください。
 - [6] アドミッション・ポリシーとの関連性
申請内容がアドミッション・ポリシーと関係がある場合は、「あり」にチェックし、どのように関係しているのかを具体的に記入してください（例えば、申請する実績・活動を通して身に付けた能力・スキルや経験などが、大学入学後の学習や活動に、どのように生かせるかについてなど）。
関連性がない場合は、「なし」にチェックしてください。

<活動実績報告書（加点式）の提出イメージ>

商業系の科等推薦



普通科等推薦



(提出に関する注意点)

- 用紙サイズはA4とします。
- 活動実績報告書（加点式）の申請書は片面印刷で提出してください。
- 証明資料は片面印刷で、1つの活動実績報告書（加点式）の申請につき2枚までとします。活動実績報告書（加点式）に証明資料を添付し、左上をホッチキスで留めて提出してください。ただし商業系の科等推薦又は普通系の課題研究（探究型学習）の成果などの参考資料（写し）を提出する場合は枚数を問いません。
- 証明資料の右下に通し番号を付してください。
- 提出書類は返却いたしませんので、あらかじめご了承ください。

(3) ポートフォリオの作成要領について（芸術地域デザイン学部）

以下の要領に基づき所定の様式に記入してください。

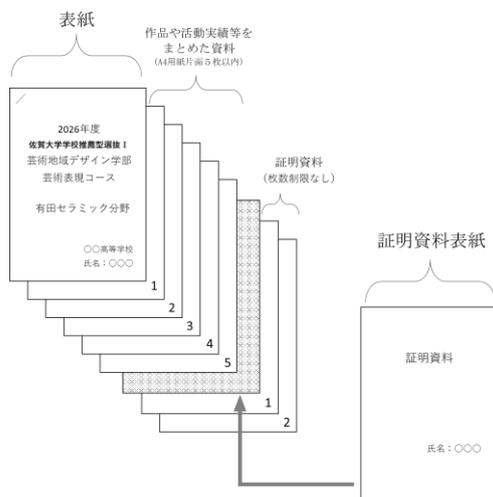
- 志願者自身が制作した作品や活動実績について、A4用紙片面5枚以内にまとめてください（内容は自由です。）。作品や活動実績はいくつ収録しても構いません。
- 活動実績は本人のクラブ活動実績や生徒会活動実績、地域での学外活動を含みます。
- 収録する作品には、作品名、サイズ、素材、制作時期を記入し、共同制作の場合は、制作の過程において志願者自身が担当した内容を記入してください。
- 展覧会、コンクール等に入選したことを裏付ける資料や、新聞、雑誌等に掲載された記事がある場合は、証明資料として、その写しを添付してください（出典、発行年月等を記載してください。）。ただし、収録する作品や活動実績に関係ない情報は収録しないでください。証明資料に制限枚数はありませんが、自身の作品の写真等を証明資料にすることはできません。
- ポートフォリオには、「2026年度佐賀大学学校推薦型選抜Ⅰ芸術地域デザイン学部芸術表現コース有田セラミック分野」というタイトルとともに、高等学校名、氏名を記載した表紙を付してください。表紙は、5枚の制限枚数には含まれません。

表紙様式及び参考例は本学ホームページ「[受験生の方へ→学部入試→学校推薦型選抜](#)」からダウンロードして使用してください。

- 提出されたポートフォリオは、返却いたしませんので、あらかじめご了承ください。



<ポートフォリオ提出イメージ>



(提出に関する注意点)

- 証明資料がある場合は、作品や活動実績をまとめた資料の後に添付してください。
- 各資料の右下に通し番号を付してください。
- 左上をホッチキスで留めて提出してください。
- ポートフォリオと証明資料が識別できるように証明資料の表紙を挿入してください。

12 合格者の発表

(1) 合格者の発表は、本学所定の合格通知書をもって通知します。また、以下の合格者発表 Web サイトに合格者の受験番号を掲載します。なお、推薦した高等学校長に対しては合否を通知します。

- ・合格者発表 Web サイト (学外サイト)

https://admission.telemail.jp/shingaku/topics_g/successes/school/10003494

※パソコン及びスマートフォン、タブレット端末によるアクセスが可能

※事前に上記 Web サイトをブックマーク登録しておくことをお勧めします。

※合格者発表直後は、回線が大変混み合うため、接続に時間がかかる場合があります。

※やむを得ない事態が生じた場合、Web サイトへの掲載を一時中断することがあります。

- ・発表期日及び掲載期間

2025 年 12 月 2 日 (火) 10:00～2025 年 12 月 9 日 (火) まで

(2) 電話による合否に関するお問い合わせには一切応じかねますのでご了承ください。



13 入学後のコース・分野及び配属時期

学部	学科	コース・分野		配属の時期
芸術地域デザイン学部	芸術地域デザイン学科	芸術表現コース	有田セラミック分野	2 年次から出願時に選択した分野に配属します。
理工学部	理工学科	情報分野	データサイエンスコース	1 年後期から出願時に選択した分野のいずれかのコースに配属します。
			知能情報システムコース	
		化学分野	化学コース	1 年後期に当該コースに配属します。
		機械工学分野	機械工学コース	
		電気電子工学分野	電気電子工学コース	
		都市工学分野	都市基盤工学コース	1 年後期から出願時に選択した分野のいずれかのコースに配属します。
建築環境デザインコース				
農学部	生物資源科学科	生物科学コース		2 年次から出願時に選択したコースに配属します。
		食資源環境科学コース		
		生命機能科学コース		

14 入学手続

(1) 入学手続は、所定の手続期間内に「入学料の納入」と「Web 入学手続」「入学手続書類の郵送 (該当者のみ)」を全て完了させてください。

(2) 入学に必要な学生情報等の登録は「Web 入学手続システム」から行ってください。「Web 入学手続」については、合格者に別途お知らせします。

(3) 手続期間内に入学手続しなかった者は、入学辞退者としてします。

(4) 入学料 282,000 円 ※この金額は、2025 年 4 月現在のものです。

(5) 入学手続期間

2026 年 1 月 19 日 (月) ～1 月 22 日 (木)

入学手続書類については、最終日の 17:00 までに届くように郵送してください。

(留意事項)

① 入学時に入学料の改定が行われた場合には、改定後の入学料を納入していただくことになります。

なお、合格通知書送付の際、納入方法を含め、改めてお知らせします。

- ② 納入した入学料は、いかなる理由があっても返還しません。
- ③ 佐賀大学では「高等教育の修学支援新制度による入学料減免制度」・「佐賀大学独自の入学料免除・徴収猶予制度」の2つの制度により入学料免除を実施しています。
- 入学料免除を希望する場合は、「入学ガイドブック」で申請資格等をよく確認のうえ、所定の期日までに手続きを行ってください。

本学ホームページにも掲載していますので、併せてご確認ください。

<https://www.sc.admin.saga-u.ac.jp/kezai.html>



【お問い合わせ先】 学生生活課授業料免除担当 TEL:0952-28-8486

(6) 入学辞退について

学校推薦型選抜の合格者は、本学へ入学しなければなりません。ただし、特別な事情により入学を辞退する必要がある場合には、所定の入学手続き締切日までにその理由を付した「学校推薦型選抜Ⅰ入学辞退理由書」（様式任意）と、合格者を推薦した高等学校長からの「辞退理由書」（様式任意）を学務部入試課に提出し、本学の許可を得なければなりません。本学の許可を得ないまま、国公立大学の個別学力検査等を受験しても合格者とはなりません。

なお、入学料免除・徴収猶予の申請をした者で、入学を辞退する場合は入学料の全額を納入してください。

(7) 入学前教育について

合格者には入学手続きが完了してから入学するまでの間に、入学前教育を行います。入学後の学修が円滑に進められ、大学における学習内容について一層興味・関心を持てるような課題等を課す予定です。詳細については、合格者に送付する合格通知書に同封します。

学部	学科・コース	課題の概要
教育学部	教育支援探究コース	オンデマンド教材の受講及び交流会プログラムへの参加など ※交流会プログラムは12月26日（金）、3月31日（火）に本庄キャンパスで対面実施予定、2月中旬にオンライン実施予定です。
芸術地域デザイン学部	芸術表現コース・有田セラミック分野	e-ラーニングによる課題及び確認テスト
経済学部	経済学科 経営学科 経済法学科	オンデマンド教材の受講及び交流会プログラムへの参加など ※交流会プログラムは12月26日（金）、3月31日（火）に本庄キャンパスで対面実施予定、2月中旬にオンライン実施予定です。
医学部	看護学科	オンデマンド教材の受講及び交流会プログラムへの参加など ※交流会プログラムは12月26日（金）、3月31日（火）に本庄キャンパスで対面実施予定、2月中旬にオンライン実施予定です。
理工学部	理工学科	1. オンデマンド教材の受講及び交流会プログラムへの参加など ※交流会プログラムは12月26日（金）、3月31日（火）に本庄キャンパスで対面実施予定、2月中旬にオンライン実施予定です。 2. e-ラーニングによる課題及び確認テスト（数学）
農学部	生物科学コース	オンデマンド教材の受講及び交流会プログラムへの参加など ※交流会プログラムは12月26日（金）、3月31日（火）に本庄キャンパスで対面実施予定、2月中旬にオンライン実施予定です。
	食資源環境科学コース	e-ラーニングによる課題及び確認テスト（基礎的な理系科目：数学など）
	生命機能科学コース	e-ラーニングによる課題及び確認テスト（数学、英語）

15 授業料について

(1) 授業料の金額

267,900円（前期・後期）〔年額535,800円〕

※この金額は、2025年4月現在のものです。

(2) 納入方法

授業料は「口座振替制度」の利用をお願いしています。

※授業料の納入方法(口座振替)の詳細については本学ホームページをご確認ください。

<https://www.sc.admin.saga-u.ac.jp/zaijyugyoryo.pdf>



(3) 口座振替日

前期分：2026年5月27日 後期分：2026年11月27日

(留意事項)

- ① 入学時又は在学中に授業料の改定が行われた場合には、改定後の授業料を納入していただくことになります。
- ② 佐賀大学では「高等教育の修学支援新制度」により授業料免除を実施しています。
授業料免除を希望する場合は、「入学ガイドブック」で申請資格等をよく確認のうえ、所定の期日までに手続きを行ってください。
本学ホームページにも掲載していますので、併せてご確認ください。
<https://www.sc.admin.saga-u.ac.jp/kezai.html>
- ③ 口座振替が土・日・祝日の場合は金融機関の翌営業日に引き落としとなります。



16 佐賀大学の学校推薦型選抜・総合型選抜及び一般選抜を志願する場合

本学の学校推薦型選抜、総合型選抜は合格した場合に入学を確約する入試となっています。このため、可否結果が判明するまでは、他の学校推薦型選抜、総合型選抜に出願することはできません。結果が不合格だった場合には、一般選抜を含め合格者発表日以降の出願受付の入試区分に出願できます。

17 入学許可の取消し

- (1) 2026年3月に高等学校卒業見込みで受験した者で、2026年3月までに当該高等学校を卒業できない者は入学許可を取消します。
- (2) 電子ファイル等で提出した出願書類等について、入学後、原本確認する場合がありますので、保管しておいてください。
- (3) 出願書類等について、虚偽の申請、不正等の事実が判明した場合は、入学許可を取消することがあります。

18 請求により本人に開示される個人情報

(1) 入試成績の開示について

入学志願者本人が出願時に成績開示を希望した場合は、オンライン成績開示システムにて令和8年度佐賀大学入学試験の入試成績を閲覧できます。

① 成績開示の内容

小論文、実技検査及び面接等を得点又は段階評価で開示します。ただし活動実績報告書(加点式)は除きます。なお、第1次選考不合格者には開示しません。

② 成績の開示時期

5月下旬から6月末日まで閲覧可能です。

(注1) 開示期間外はいかなる理由があっても開示できません。

③ 成績開示の申込方法

成績開示を希望する志願者は、インターネット出願画面上の「入試成績の開示請求」欄の「希望する」にチェックし、成績開示手数料(500円)を検定料と併せて振り込んでください。なお、出願後に成績開示の希望の有無を変更することはできません。

④ 閲覧方法

佐賀大学ホームページからオンライン成績開示システムにアクセスしてください。

(注2) 閲覧するには、「受験番号」・「生年月日」・インターネット出願登録時の「セキュリティコード」を入力すると閲覧できます。開示時期は出願から期間が空くため、「受験番号」及び「セキュリティコード」の管理には注意してください。

(2) 調査書の開示について

調査書の開示は、入学志願者本人からの希望に基づき、学務部入試課窓口で閲覧できます。

① 開示期間

2026年5月11日(月)から5月18日(月)の9:00~17:00(土・日・祝日を除く。)

② 開示内容

学習成績や学習成績の状況などの客観的事実に係る個人情報の開示しますが、「総合的な探究の時間の記録」、「特別活動の記録」、「指導上参考となる諸事項」、「備考欄」は開示しません。

③ 開示方法

希望者は、佐賀大学受験票を持参してください。

④ 開示場所

佐賀大学学務部入試課

19 個人情報の取扱いについて

佐賀大学は、「個人情報の保護に関する法律」及び「国立大学法人佐賀大学個人情報保護規則」等に基づき、本学が保有する個人情報の適正な管理と保護に努めています。本学が入学者選抜を通じて取得した個人情報及び入学手続き時に提出していただく書類に記載されているすべての個人情報は、次の業務で利用します。

- (1) 入学者選抜・入学手続き・入学前教育に関する業務
- (2) 教務関係(学籍管理、修学指導及び教育課程の改善等)に関する業務
- (3) 学生支援関係(健康管理、入学料免除、授業料免除、入学料徴収猶予、奨学金及び就職支援等)に関する業務
- (4) 入学者選抜及び大学教育の改善に関する調査・研究に関する業務(ただし、個人が特定される形で、その成果を公表することはありません。)
- (5) その他個人が特定できない形式で行う統計に関する業務
- (6) (4)及び(5)については、データの電子化、印刷、製本等の業務を業者に委託する場合があります。

なお、国公立大学・学部の分離分割方式による合格及び追加合格決定業務を円滑に行うため、氏名、性別、生年月日、高等学校等コード及び大学入学共通テストの受験番号に限って、可否及び入学手続等に関する個人情報が、独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に送達されます。本学が取得した個人情報は法令に基づく場合を除き、出願者本人の同意を得ることなく上記業務以外での目的で利用又は第三者に提供することはありません。

20 障がい等のある志願者との事前相談

障がい等のある志願者で、受験上及び修学上の配慮を必要とする方は、本学ホームページ「[受験生の方へ→学部入試→募集要項等ダウンロード](#)」から「障がい等のある志願者による事前相談申請書」をダウンロードし、以下の書類を添えて学務部入試課に送付し相談してください。

なお、本学では、ウェルビーイング創造センター学修支援部門を設置して、障がい等のある学生及び障がい等のある入学志願者への支援を行っています。



*添付書類

- 医師の診断書
- 大学入学共通テスト受験上の配慮事項決定通知書（写）（大学入試センターに受験上の配慮を申請し通知書が手元にある者）

*相談の期限

出願開始日の1週間前まで

なお、相談の内容によっては、本学の試験までに対応できず、配慮を希望される措置が講じられない場合がありますので、可能な限り早めに相談してください。

また、期限後に不慮の事故等により受験上及び修学上の配慮を希望する場合は、その時点で速やかに相談してください。

*受験上の配慮の一例

- 試験時間の延長
- 1階又はエレベーターが利用可能な試験室で受験
- 多目的トイレに近い試験室で受験
- 座席を最前列／最後列／出入口付近等に指定
- 別室の設定
- 補聴器又は人工内耳の装用
- 特製机・椅子の持参使用
- 車椅子の持参使用
- 杖の持参使用
- 拡大文字問題冊子の配付
- 注意事項等の文書による伝達
- 試験場への乗用車での入構
- 試験室入口までの付添者の同伴

21 お問い合わせ先

(1) AI-チャットボット

- ・人工知能（AI）を活用した受験生向け入試問合せ「AIヘルプデスク」サービスとして、佐賀大学ウェブサイトから入試に関する質問や相談に365日24時間いつでも回答します。
- ・アクセス方法：本学ホームページ「[受験生の方へ](#)」から「[AI-チャットボット](#)」バナーをクリック

(2) インターネット出願システムについてのお問い合わせ

- ・操作方法、入学検定料支払い方法、証明写真データアップロード方法 など
- ・お問い合わせ先
志願受付操作サポート窓口 TEL:0120-752-257（出願登録期間の9:00～20:00）



(3) 入試全般についてのお問い合わせ

- ・出願資格、入試科目、出願書類 など
- ・お問い合わせ先
佐賀大学学務部入試課 TEL:0952-28-8178（平日の9:00～17:00）
e-mail: contact@mail.admin.saga-u.ac.jp

○ 佐賀大学生協同組合からのお知らせ

(1) 受験者の宿泊斡旋について

佐賀大学生協同組合（以下、「佐賀大学生協」という。）では、受験生・新入生の皆様へ、佐賀への交通と宿泊手配をお手伝いしています。案内は以下の受験宿泊案内ページにてご確認ください。宿泊先など提供しているサービス内容は、提携している日本旅行のサイトにてご確認ください。

佐賀大学生協 受験宿泊案内サイト(日本旅行)▼

https://coop.kyushu-bauc.or.jp/scoop/newlife/contents/contents_163.html

佐賀大学生協受験生・新入生応援サイト、又は「佐賀大学生協 受験宿泊」で検索ください。



・お問い合わせ先

株式会社 日本旅行 九州個人旅行営業部 e ネットデスク

TEL : 092-282-7997 (平日・土日祝の 11:00~17:00) (年末年始休業)

e-mail : fukuoka_media@nta.co.jp

※佐賀大学生協へ直接ご連絡いただいても受験生への宿泊の斡旋はできませんのでお含みおきください。

(2) アパート・マンション等の紹介、教科書教材等の資料請求について

合格者へのアパート・マンション等の紹介は、佐賀大学生協すまい窓口にて行っています。お部屋の合格前予約も可能です。詳しくは、佐賀大学生協受験生・新入生応援サイトにてご確認ください。2026年春から入居可能なお部屋の情報は10月以降に順次公開します。

佐賀大学生協 受験生・新入生応援サイト▼

<https://coop.kyushu-bauc.or.jp/scoop/newlife/index.html>



資料請求、問合せは以下の方法よりお願いします。

教科書、教材等の案内も佐賀大学生協から送付いたします。

・資料請求の方法

① インターネット出願時に資料請求する

インターネット出願システムの「個人情報入力」の「大学生協への情報提供確認」において、「大学生協へ氏名・住所等を提供する」を選択してください。後日、資料を送付いたします。

② 佐賀大学生協のホームページから資料請求する▼

<https://www.kyushu-bauc.or.jp/newlife/mail/scoop/index.html>



・お送りする資料、教科書、教材に関するお問い合わせ先

佐賀大学生協同組合

TEL : 0952-25-4450 (月~金の 10:00~17:00) (お盆・年末年始休業除く)

・アパート・マンション等の紹介に関するお問い合わせ先・来場窓口

【通常窓口】

佐賀大学生協同組合 すまい窓口

佐賀県佐賀市本庄町 1 番地佐賀大学本庄キャンパス内かささぎホール 2 階

TEL : 0952-23-1668 (月~金の 10:00~17:00) (お盆・年末年始休業除く)

【特設会場 新入生サポートセンター開催日の窓口】

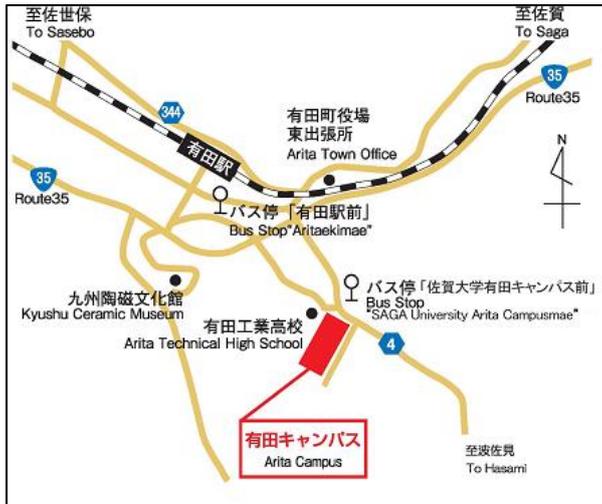
佐賀大学本庄キャンパス内の学生会館食堂ホールにて、合格者向けのお部屋探しサポート+入学準備の相談会を実施いたします。ご来場の際は、WEB来場予約が必要です。

詳細は、佐賀大学生協受験生・新入生応援サイトをご確認ください。

(<https://coop.kyushu-bauc.or.jp/scoop/newlife/index.html>)

■ 佐賀大学位置図

有田町内位置図



佐賀市内位置図



佐賀大学 学務部 入試課

〒840-8502 佐賀県佐賀市本庄町1番地

TEL 0952-28-8178

ホームページ <https://www.saga-u.ac.jp>

e-mail contact@mail.admin.saga-u.ac.jp

